

HPVワクチン 副反応被害者 本人報告書

資料付き

HPVワクチンとは
子宮頸がん予防ワクチンのことです

田村厚生労働大臣へ

私は 中3 女子です。

困っている事

- ・足が痛い、歩けない
- ・頭痛が24時間つづいている。
- ・勉強がおくれている(計算ができていなくなっている)
- ・二重に見える。(目か)
- ・いつもだるくてつかれている。
- ・友達とあそべない
- ・光がまぶしくて外出できない
- ・ホー、として木質に無意識にたおれてしまう

はやく私を治して下さい！

娘がこの1年半、登校できなかったのは2ヶ月半だけです。
ずいぶん痛みや、不随意運動、睡眠障害、そして上記の様な症状と
戦い、頑張ってきました。接種直後からです。今まで、3度の入院。
家族の苦痛も限界を越えています。治療法の確立と、被害者が
これ以上増えない為の中止の判断を急いで下さい。
クラスの子の多くに生理が来っていないなど、とても辛い事が実際に
起きているようです。中止をお願いします。

厚生労働大臣 田村憲久様

私は大阪の府立高校に通う高校3年生です。

高校1年生の時、サーバリックスを受けた8日後に関節が突然痛み出し、病院へ行った結果「若年性関節リウマチ」と診断されました。

この病気は一生治りません。今使っている点滴のお薬(生物学的製剤)を使うまでの約半年間、学校に通うことも、パンを持って勉強することも、とにかく身の回りのことができず、ほぼ寝たきりの状態でした。今も毎日、体のどこかの関節が痛み、やりたいことが制限されています。運動はまったくできず、階段ものぼりおりが困難です。

もう一度言います。この病気は一生治りません。一生病院に通い続けなくてはいけません。一生この病気を背負って生きていかなければなりません。元気だった頃の体におどしてください。これ以上、私と同じような病気や副反応で苦しんだり辛い思いを若者の子が増えるのは、とても心が痛みます。

今すぐに、このワクチンの接種を中止してください。

娘が、ワクチン接種後「若年性関節リウマチ」になり、私たちの生活は一变しました。娘の病気は一生治りません。こんな危険はワクチンと一体誰が認めたのでしょうか。娘の、我々家族の怒りや悲しみは誰にぶつければよいのでしょうか。

製薬会社から、何らかの形でお金をもらっている方々を招いての専門家会議では意味がまったくありません。娘と同じような辛い思いをする子供達がこれ以上増えないよう、ワクチンの即刻中止と強く求めます。

そして、ワクチンの被害者として、私たちを一日も早く救済してください。

田村厚労大臣様

千葉県在住 16才の娘を持つ母です。

今、手足にケレれんがおり、学校を休んでいます。

普通、高校生活を送らせて下さい。

(毎日、家を出て、学校で授業を受け、バイトとか)
反響と遊び、家に戻り、普通の生活です。

田村厚生労働大臣殿

現在、子宮けいがんワクチンを2011年11月がーダシルと
接種し副作用に苦しんでいます。

頭痛がする、と言ってもかかしの頭痛とは違い
脳が かき回されているようだ、と言い
不調が続いています。

立ちくらみ、足に力が入らない、脳の締めつけ感と
重み、ひどい疲労感、腰痛、耳なり、まぶしい
口内炎、睡眠した感じがたないなど

これから 成長、勉強を予定し不安です。
どうしたらいいのか どこで診てもらえるのか
わかりません。

すみませんが どうぞ よろしくお願ひ致します

3回目接種後の昨年4月からずっと体調が悪く、
大好きだった部活を休んだり、病院のため早退することが
多くなり、今年の1月から3月までの3学期はまったく学校へ
行けない状態となり、学年末テスト、内部進学テストも受けられなかった。
中学の卒業式もなんとか出席できたけど体力的にとっても辛かった。
できれば元の体・生活に戻りたいけど無理だろうと思う。
なんとかしてほしいと思います。

こうしている今入院している方、体調が悪く眠れない方、
いっぱいいると思います。
家族はもちろん、本人はとっても辛いと思います。
早急な解決を求めます。
10代の子が多いと思います。その子達の夢・希望・未来を
大切にしておいてください。
この件で、夢をあきらめてしまった子も、希望をなくしてしまった子も
多いと思います。
真摯に受け止めてください。よろしくお願ひいたします。

田村厚労大臣 殿

一日も早く歩ける
ようになりたいです
今のままでは、友だち
と、あそびに行け
ません。早くなんとか
してください。

下半身の痛めで、立つことができません。車イス生活を
余儀なくされています。

貴重な中学 学生時代をうばわれている娘を
助けてください。お願い致します。

痛いんです。身体も痛いんですが、むしろ心も
痛いんです。一本の注射で人生が変わりま
した。長年の夢は絶たれました。大好き
だった勉強もスポーツもできなくな
りました。あたりまえの生活ができなくな
りました。行幸でも普段の生活でもい
つもおんなの中心にいたのにみんな
が楽しんでるのを外から見ることし
かできなくなりました。医師も副反応
が問題になっていても詳しいことが分
からないので取り合ってくれません。なの
で私はこれから股関節不自由や手足の麻痺
等様々な障害と痛みを抱えて生きていかな
ければなりません。私達は訴えることしかで
きません。ここでまた以上これから日本を
抱っていく子ども達の夢と人生がこれ以上奪
われることのないよう)にできるのは国会議
員の私達だけですからどうかよろしくお願
いします。

田村厚生労働大臣様

初めまして

私は6月と8月に子宮頸がんワクチンを接種し、11月には腹痛が繰り返り12月にはお休みになりました。

そして、中学1年の強ゆが今まで、学校にはほとんど行けなくなりました。

現在もまだ、腹痛・関節痛・歩行困難・握力低下・日光・暑気などの過敏症など、症状がひどいです。

ワクチンの副作用は、せいぜい1〜2年。でも副作用を恐る人の人生を大きくかき回しています。

中学時に接種する必要があるのでしょうか？

危険なワクチン接種を中止させるためにどうでしょうか？

まずは1回、ワクチンの定期接種を中止し、調査をお願いします！

ワクチンの定期接種を止めないことは、おろそかに犯罪を犯すのを知りて止めないのと同じです。

どうか、これ以上、被害者を増やさないで下さい。

山岸 真

早く学校生活を送れるようにしてほしい。

大臣、私たちの今の生活を想像できますか？

発病してから、どんどん悪化して入院していろいろ検査にも原因がわからず、薬も効かない。痛くて泣く顔もただ見ているだけしただけです。

今すぐワクチン接種を中止して下さい。これ以上増えたら学校を休ませないで下さい。お願いします。(母)

厚生労働大臣 田村憲久殿

娘は、ガングリウ2回目接種後から、
食欲不振から(吐き). 頭痛. 過呼吸. 歩行困難...

7ヶ月たつた今でも. もとの生活には戻っていません。

4月から(は. 休部していつバドミントン部は.

顧問の先生が酒に酔って復帰させてもらいたいのが.

自分のところに来た羽根を打つことしかできません。

新しいクラスでは. 自分が邪魔だと思われている様子は.
「学校に行きたくない」と言い出し. 現在. 不登校です。

歩けなくした娘は. 遅刻ばかりで. 早目に家を出る.
かんがえて登校していつのに.

いつ治るかかわらない不安. 学校への不満から.

自傷行為もたびたび. 目が離せません。

お願いで可. 1日も早く元娘に戻って下さい。

せめて. ガングリウが原因であれば治ると思って下さい。

原因が治るとはいつまでかは今後 生かしていく上で
かたじけなく思っています。

本当に有難いお願ひです。

3年前に子宮頸癌ワクチンを受けました。
それ以来、今も体調不良が続いています。
今までに経験したことのない体の異変に不安を
感じ、元の健康をとり戻したいという思いで、
いくつかの病院を受診しましたが、話を聞いて
もらうこともできず、ヒステリー発作だと言われたことも
ありました。体調不良が続くことよりも、解決の
糸口が見えないことが苦しいです。

<18歳

娘は、夢に向かって勉強に取り組んでいました。

体調不良が続き、思うように進まない今も、できることと
(昨年末から4回入院しました)

積み重ねて、あきらめずに頑張っています。

今回のワクチン対象者は、皆さん将来のある若い女性たちです。

彼女たちの健康と希望ある将来を取り戻すことが、できることを
願っています。そのためにも、一日も早い、治療に結びつく

情報公開と医療体制づくりをお願いいたします。

娘の健康な体を返して下さい!!

仙台在住. 今年. 中学に入学して娘の母です.
二つワクキンをせうたなければ. 娘は. あつ痛針を
体に受けたか. たはあつに!!

4/12. ガーダシル. ワクキンをせうちました. 数日たち. 鼻血が
出る様になりました. 10日過ぎあたりから. 左の足つら
に痛み. 数日. 痛みは. 太ももへ. そのまゝ数日には. 左肩が
抜ける様に痛いと娘はうたえきました. それ. その痛み
は. ひざへ. せし? 左肋骨腹へ移動したのだあ.

足に自信のある娘は. スポーツ万能!! 小学校から
少年野球に入り. 中学では. 男の中女子1人の野球部
に入り. 今は. 痛みをかかえながら大女子マテ部活を
頑張ります. あつワクキンをせうたなければ. 痛みをかか
える事なく普通の毎日をおぎしてに...

人体実験を娘におこなうのをやめ!!

健康な体を返して下さい!!

二つワクキンを. やめるべきです!!

仙台市在住 中1の娘の母.

田村厚生労働大臣様

子宮けいがんワクチンから後毎日
あらゆる関節が痛めます。

どうか助けてほしいです。
元の体に戻りたいです。
お願いします。

高校2年生より

田村厚生労働大臣殿

ワクチンの因果関係が認められなければ
救済してもらうこともできません。

早急に因果関係の調査をしていただき 公正な
審議をしていただきたく思います。

審議される委員の数名の方は ワクチン会社から多額の
寄付金も受けていると話題になっています。

このような方に公正な判断が下せるのか、非常に
疑問です。

これ以上の被害拡大を防ぐため
中止を願う 保護者より

いつも大変お世話になっております。私は、子宮頸癌ワクチン接種後原因不明の関節痛や腫脹が1年以上続き様々な病院や科を転々とし、最近やっと膠原病内科で"バーネット病の疑い"をもらい、治療が始まりました。しかし、確定診断には至っており、毎日不便を強いられております。私の症状と子宮頸癌ワクチンの関連がはっきり証明できるわけではないのですが、理由はそれ以外考えられないのです。また、今まで疑われない疾患は全て自己免疫疾患で、原因の特定や治療が困難なものであり、これから一生付き合っていくかわからないと思うと非常に気が重く、不安に感じます。加えて、今服用している薬は副作用が強く、その点でも日常生活と同年代の人達と同じように送れているとは思えません。

接種しなければ良かったと思っています。

神奈川県

田村厚第大臣様

はじめまして。

3歳のいかにワクチン接種後 而して莫い激しい頭痛が
2週間続き、せめて入学した高校も休学行事に
なると娘の母親です。

頭痛の強さは、スコーンで目をエグらぬ程で、
こんなに痛くて何故死なないのか不思議に思
う激痛です。

でも前向きな娘は、激痛と闘いながら、頭痛の無い時間に
睡眠を削って勉強をして、昨年の秋 高認試験を
受験しました。そして大学入試に向けて精一杯努力しています。

今の様子は、将来頭痛が治ったとして、高校も卒業して
なくて、何も資格が無い様子は人生 不利にも悲しめるから...
普通の生活をして、普通に幸せにいたいだけなのに...
と、娘は言っています。

でも頭痛が治らない様子は... 母は報われないかもしれません。

そして娘をこんな風に助けて頂きたいと思っています。

そして...

娘のように少女が、これ以上増えない様く 早くお願ひ致します。

2011年8月にワク4ン接種し、5日後から頭痛、めまい、気持ちの悪さ、物が二重に見えるなど様々な症状が出て、登校できなくなりました。高1の夏休みでした。希望の高校に入り、部活動には燃える普通の女の子でした。あまりの症状のひどさから受けたMRI検査で脊髄空洞症が見つかり、進行を止める手術を受けたものの、体調不良、気持ちの悪さ、頭痛は、なくならず、主治医からも、これらの症状は、空洞症によるものとは思えない、と言われました。ワク4ン以前には全くなかったものなので、やはりサーバックスの副作用であると思われ、少し良くなって学校に行くようになって、また悪化して長期欠席となる、というくり返して、単位もほとんど取れず、形勢の急激で、高3になりました。

卒業見込みのないまま

先が全く見える。娘の大事な一生を
台なしにしてしまったと。悔いるばかりの
毎日です。

公費助成になったからと。よく韓国へも
せむに受けさせてしまった自分を責めて
います。

こんな悪化と知りていたら、受けさせなかった
のに……

治療法があるなら知りたいです。

助け下さい!!

私は [redacted] と申します。今高校1年です。

痛みが初まったのは中3の8月からでした。最初は「し」の痛みで
手からでした。中学校までは女子の姉と一緒に公立の中学に行っ
たので「時間」があれば「勉強」の目目で「毎日」勉強して「い」まは「かある日」
突然「手が痛くなり」左手で「字」が「書け」なくなりました。「筆」が「書け」なくなると「この」
「思い」を「お」やめて「い」ました。でも「い」ま「書」く「も」よ「く」な「ら」ず「お」つ「た」ら「な」
「い」る「た」け「で」は「ま」で「け」で「け」なく、「足」の「う」ら「や」手「の」こ「う」目「も」再「ま」で「じ」ん「じ」ん「ん」が
「い」ます。「い」た「ん」食「け」た「と」思「え」ば「次」の「日」は「ま」た「戻」る「い」ます。「何」か「で」し「め」つ「け」ら
「れ」る「よ」う「な」痛「み」で「す」。朝「は」痛「み」が「ぬ」か「か」ない「と」生「き」て「い」ま「せ」ん。「学」校「を」
「行」く「た」い「の」に「今日」学「校」に「行」き「た」い「い」思「い」ま「い」ます。でも「学」校「を」
「行」く「た」ち「が」ま「た」家「に」い「る」よ「り」も「痛」み「が」良「く」な「る」か「と」思「い」朝「泣」き「な」が「ら」学「校」に「行」き
「じ」う「に」か「過」ご「し」帰「り」ま「す」。友「達」を「作」り「た」く「も」笑「え」な「か」で「ま」す。「話」を「し」て「い」ま「せ」ん。
「この」場「い」い「て」い「た」で「米」青「林」で「す」。家「族」で「お」て「か」け「る」の「か」大「女」子「キ」タ「た」の「で」い「ま」す。
「今」は「お」て「か」け「出」来「ま」さ「ぬ」帰「り」た「い」な「り」ま「す」。な「せ」つ「ら」す「わ」て「い」る「と」果「が」下「に」
「お」り「い」る「と」わ「か」ら「い」い「と」あ「げ」な「く」は「お」ら「な」い「か」ら「で」す。でも「お」つ「と」て「わ」
「ま」つ「い」の「で」お「り」す「る」の「く」り「か」え「じ」です。最「近」字「も」あ「ま」り「書」か「な」い「キ」ル「も」打「た」な「く

なりました。打つても長くはなかな自分からは全くしなくなりました。打っている
指が痛いからです。友達とも全く連絡しませんが。痛くない日があってもかゆい日
があ。たりします。これからずっとこの痛い。かか。月が来るのはいやです。もうこんな思い
はしたくないです。痛くて眠れない月もあり。食うものもいやになることがあります。

最近自分自身待てるの直ぐめまた病院には何回も同じことを言われ
ました。「分からない」とい。言。でもこれ。医療はみんなのた。に。いるのが分かりません。
「分からない」とい。言。調。でもこれ。にもない。なんか。で。く。と。何回
思。た。か。い。ません。もうせめて。対。を。で。い。か。れ。ば。え。れ。ど。ん。な。こ。と。で。も。か。い。と。い。つ。
"7して。も。案。に。過。ご。事。が。で。き。る。と。思。い。ま。す。せ。び。教。え。て。く。だ。さ。い。"

田村厚生労働大臣様

突然のお手紙、失礼いたします。

私は昨年、2012年の4月2日に子宮頸癌ワクチンサーバリックス2回目を接種後、重篤な副作用に見舞われ、胃腸障害と味覚障害で1ヶ月間の飢餓状態に陥り、命を落としかけました。その後、中枢神経が侵されていることが分かり、懸命にリハビリに取り組んでいますが、1年経った現在も足が不自由で、両杖を使い、坂道や長い距離は車いすを使っています。

20才の誕生日の10日前にワクチンを接種し臥せったため、楽しみにしていた20才の誕生日は、入院中にケーキを眺めるだけに終わりました。成人式も、両杖でなんとか出席した状況でした。

接種当時は未成年で子宮頸癌のこともなにも知りませんでした。もちろん、性交渉の経験もなく、性に関して堅い考えを持っているので、私には必要性の少ないワクチンでした。臥せった後、懸命に副作用の情報を集めようとしたのですが、1年前は情報はありませんでした。医師にも、入院中食事がとれないことに関して、ダイエットをしているのか、など症状に理解のない言葉を言われ精神的に退院せざるを得なくなり、まともな治療は受けられませんでした。私は今、同じ患者に情報を提供するため、「子宮頸癌ワクチン副作用闘病記」というブログを書いています。

大学入学前に2度ドイツへ行きレッスンを受けました。卒業後は留学するつもりでした。しかし今の私は両杖のため買い物袋も持てず、1人で生活できません。母が田舎から上京してずっと付き添ってくれています。大学からは授業に出席しないと単位は取得できないと言われ、昨年度は死に物狂いで出席して、なんとか進級しました。今年度も留年の恐怖と闘いながら、体調が悪くてもあまり授業を休むことができず、あと2年間で本当に大学を卒業できるのか、不安な毎日です。

絶対に治すという気概はありますが、その方法が分かりません。どうか、副作用の解明、そして治療法の確立をお願いします。今後の人生が、かかっています。私を含め、大勢の子供たちが苦しんでいます。

田村厚生労働大臣様、どうか私たちに手を差し伸べてください。どうか、よろしく願います。

日経 経済大賞

長野県



経済 - 企業と人材の両輪を軸とした成長戦略
を掲げ、人材育成に力を入れ、企業価値を高める。
環境が変化に備え、経営者層の刷新も、
本質的に成長を遂げる重要なことだと認識し
た。

技術面では、AIの活用による業務効率化、
DXの推進に注力。一方で、働き方改革による
人材の確保も重要な課題だと認識し、
人材育成に力を入れている。

経営者層の刷新も、重要な課題だと認識し、
人材育成に力を入れている。

経営者層の刷新も、重要な課題だと認識し、
人材育成に力を入れている。

経営者層の刷新も、重要な課題だと認識し、
人材育成に力を入れている。

経営者層の刷新も、重要な課題だと認識し、
人材育成に力を入れている。

日経 経済大賞

長野県

日経 経済大賞
長野県



日経 経済大賞

日経 経済大賞

田村厚労大臣殿

何もさわるのも手が痛みます。

体中もこわいられます。

他にも痛みがあります。

なんとかして下さい。

見つけて下さい。

お願ひいたします。

No. 1.

私の娘は、20代です。

平成23年 東日本大震災後に、テレビや新聞で、夢のようなワクチンが出ました。一生安心ですわ。

その言葉にだまされ、過剰な広告が、たくさん、目にし、目にもふられました。

大切なひとり娘を、親心で3回、サーバリックスをうたせました。

日本を信じ、新薬に、真重な厚生省が、認可したのだから、と何の疑いもなく、安心していました。

ところが、3回目の接種の3ヶ月後、高熱を出し、それから、平のしびれ、刃物でさされるような激しい痛み、

かなづちでたたかれるような激しい豆頭痛、これが10ヶ月も続き、10ヶ所以上も病院を

廻る日々でした。日に日に娘の状態も悪くなる一方で、右半身と左半身が、まったく別人の

体のようにと、苦しんでいます。

どうにか、この副作用を直す方法はないか、インターネットで知らべていた所、私は、あまりの衝撃で、怒りを止めることができなくなりました。

日本で認可した、その薬は、オーストラリアでは、多数の副作用や死者が出、その製薬会社の呼び名を殺人製薬会社と言っており、アメリカの

州でもあまりの死者や副作用が多いため中止にした州が、いくつもあり、他国では男子にも、

接種するということとは、このワクチンは、子宮けいがんワクチンなどではなく、ゴキブリの殺虫剤や、

アジバン・水銀(さまざまな物)を入れて作ったおそろしいワクチンも、どうして、この日本の国が、

厚生省が騙されたのか、どうしてきちんと知らなければならないのか、腹ただしくてしかたがありません。

No.2.

この文章を読んでいる厚生省の方と、
お母にも人の子ならば、そして人の親ならば、
そして娘がいる方ならば、幸いのこの気持ち
100%わかるはずですよ。

どうか 1日も早く この副作用の治癒を
見つけて下さい。

娘は 精密検査では、脳も採血の結果は、
すべて異常なし なのです。

これが本当は異常なのですよ。こんなに、体言詞

が悪く、何の薬も効かなくなり、免疫も弱くなって
いるのに、精密検査が、異常ない ということ
は、ありえないのです。

なまさら、この薬の副作用に、癒えが止まりません。
グラクソスミス製薬会社から入手するのは、
(たぶん安い物もよこすため) 一般の開業医から
サーバルックスを入手し、そしてワイロのもらってない
すぐれた研究しているお医者様に、1日も早く
治癒をよろしくたのみたいのです。

どうか 人事とは思わす、力になって下さい。
そうでなければ、厚生省も製薬会社と同様
殺人、又は、障害者を作る、共犯になって
しまいます。

どうか、これ以上、日本の国 厚生省に
幻滅させないで下さい。

1日も早く 治癒を神に祈っております。

どうか どうか 人事と思わす、
苦しんでいる娘、その他の子供たちを助けて
下さい。

よろしく よろしく お祈り致します。

田村厚労大臣様

私は 中学3年生の娘をもつ母です。

娘が 中1の 9月に宮内庁のワクチン接種直後から
ワクチンの副作用と思われる頭痛で悩んでおります。

ワクチン接種からの娘の様子は 学校への登校も
一苦労です。 現在は 全体のあかたかたのよう

改善を望んでおりますが、なかなか現状は改善されず

ほかにも 以上の被害者を出さないとFです。

ワクチンの接種中止を求めます。

長野県在中

田村厚生労働大臣様へ...

私は、福島県に住む高校2年生の

甲します。中学3年生の時にサービックスを接種した
後から体調を崩し、2ヵ月間入院しました。

接種前までは、病気1つした事もなく、小・中学校
と1日も休んだ事がない、健康な身体でした。
今でも、病院からは、「原因不明」と診断され、

毎日、薬を飲み続け、日常生活も制限され、

将来のことも不安です。

私の様に辛い思いをする子をこれ以上増やさない
で欲しいです。本当に本当に毎日が辛いです。

ワクチンを行ったおかげに、娘が人生の中で一番輝ける
大切な時間を失なってしまう事に無念でなりません。
これ以上、私達家族の様に苦しむ被害者を
出さないで頂きたいと願っています。

田村厚生労働大臣 殿

突然に、このようにお手紙を差し上げる失礼をお許し下さい。
娘がサーバリックスを接種した後に、身体中に痛みが
出て耐えることもう二年になります。

娘の症状は痛みが短時間で移動します。痛みの強さは
いそいでガンガン殴られるようなと言います。痛みの出現に
規則性はなく、腫れも赤くなることはありません。一見、健康
な方と変わらないため、他人から理解されずらい状況です。
でも、いつ痛くなるかわからないため、不安をいつも抱えて
います。5分先、どうなっているかわかりません。

このような状態のため、学校のお友達からも理解されにく
く「学校に来ないのはサボリだろう。等々の言葉を受けて
傷つき、精神的にも落ちこんでいます。

将来、娘が子宮頸がんにならないように、と親の判断
で接種させました。国が勧めているものに間違いは
ないと思っていた。でも、その結果我が家の生活は
一度、娘に辛い思いをさせてしまっています。

娘が産まれて初めて抱いた時「この子と一生命がけで
守っていく」と誓ったのに、守るどころか、身体に毒を入れてしまった。

子宮頸がんワクチン接種

～あの接種日から私の体に異変が起きた～

子宮頸がんワクチン接種に関する報道が連日、テレビで放送されていた。私も母親と相談し今週の土曜日に接種する為の予約を取った。

平成23年9月24日（土）サーバリック AHPVA146CB を接種した。この日を境に私の体に異変が起きた。

【 予防注射一回目・左腕 】

打ったあと腕がとても腫れ、痛くて鉛筆を持つことが出来ず、氷で冷やした。左腕は手の平ぐらいの大きさに赤く腫れ上がっていた。夕方、5時ぐらいには、熱もでた。その状態が3日間続いた。その後、体のあちこちがに痛みがでてきた。

【 予防注射二回目・右腕 】

平成23年10月29日（土）サーバリック AHPVA148BA を接種した。前回と同じに腕が腫れ上がり熱もでた。体中、痛いことが多々あった。夜、寝られなくなるぐらい痛くなることや転げ回る状態もあった。学校の授業中に激しい痛みにおそわれこともあった。

【 予防注射三回目・左腕 】

平成24年3月30日（金）サーバリック AHPVA161BA を接種した。打った後の腕が腫れ、痛くやはり氷で冷やした。微熱もあり腕も腫れ上がった。体中痛く、日常生活に支障をきたす事が、多々、増えて行った。

注射を打ったあと、腕が痛い・頭が痛いなど体のあちこちが痛く、痛みが移動する。最初の頃はただの筋肉痛とか成長痛かと思い湿布を貼って耐えていた。だが、一ヶ月・二ヶ月たってもあちこちの痛みが消えることはなかった。日に日に状況は、悪化し学校生活にも支障がでてきた。あまりにも痛くて、深夜、茅ヶ崎市立病院に救急でかった。そのときは、湿布薬を処方された。だが、その後も痛みがとれることがなく何度も病院にかかった。しかし、医師からは「テニス肘症候群ではないでしょうか？」「腱鞘炎ではないでしょうか？」そのたびに湿布薬をもらうだけで、詳しい検査もしてくれなかった。なんども、なんども訴えたにもかかわらず……。私の話に耳を傾けてくれる

大人は、いませんでした。何もしてくれなかった。

しかし、平成25年1月7日に再度、 へかかり、今までかっかっていた整形外科の先生がかわり、「多発性硬化症・若年性リウマチかもしれない。」ということで、小児神経内科を紹介された。そこで、血液検査、レントゲン、MRI、エコーなどありとあらゆる検査をした。しかし、どの検査でも異常はみられなかった。そして、さまざまな痛み止めを処方された。

ノイロトロピン・リリカカプセル・ロキソニンなど。けれど、どの薬を飲んでも痛みが止まるわけではない。ただの気休めにしかならない。特に、リリカカプセルは神経の痛み止めだが、効くか効かないか分からない状態で処方された。これでは、人体実験と同じではないか。結局、飲んでも効かないのに・・・。

医師からは、リリカカプセルの量を増やされました。それでも効果が見られないと分かると「精神的なものなのか？もしくは、仮病なのか？」などとも言われました。

14歳の私にとって、大人からの言葉で、傷つくこともあります。

私は、子宮頸ガンのワクチンが原因で体に異変が起こっていると思います。

原因のわからない状態で、ワクチンを接種するのには、あまりにも大きい代償のリスクがかかります。早く原因を調べて下さい。

私の体を助けて下さい。ただ、普通に学校生活を送りたいです。

学校生活、勉強、部活動、友達と楽しい会話、ごくごく普通の中学校生活を送りたいだけです。

平成23年9月24日（土）この日を榮えに私の体は、悲鳴をあげている。

どうか助けて下さい。

日本の未来を支えていく子供達を少しでも大切にしてください。

田村厚労大臣様へ

2017.10.10

私は19才で2年前子宮けいがんのワクチンをアレルギー性鼻炎があるのに(血液検査で最高値)だったのにワクチンを打つ前にドクターから詳しい説明もなくワクチンを打ちました。

打ってからT2にをすれしんどくなり高校の通学で馬まで自転車で行くのもつらくて親に送りはかえしてもらって歩くのもしんどくてなるべくうごかないようにして、体育もみんな乗せようにしてるのを見てすごして学校終わってから友達と遊びに行く体力がまったくなく家に帰ってすぐに寝てました。

発熱も何回もあり体重も52kg → 35kgまで減少し打つ前は毎月ちゃんと来てた生理もピタッとなくなり今も来てません。!!
高校生活も病院に行くために何日も休まないといいけい
検査もいっぱいして痛いつらいし原因は分からないと云われるし、
内臓機能もすべて悪くなり薬をのむために肝機能が上がり
寒気、だるさ、吐き気、おなかの痛み、頭痛、ふらつき、じんましん、
全身かゆみが出たり、手がはれたり、全身の痛み いろんな症状
があって大変な思いをしています。

親にも病院に行くたびにバツイをさせたり、たやましたりしてます、
今、仕事もしてるんですけどしんどくて急に休んだりにして
迷惑かけてます。

治してもらいたいのとたすけてください。

お願いします。

田村厚労大臣様

ワクチンを打つ 少し前にアレルギーの検査をその病院
でして すぎ花粉が5倍近くあるのに ワクチンを打つ前。
母の説明もよく ワクチンを打って後で サーバックスのしおり
だけ 渡されて 打ってしまいました。

そこから 娘の状態が 2週間前から しゃべりふらつく 階段も登
けられない 手足が 死人みたいに 冷めたく、生理も不順、
肝臓、腎臓、低血圧 50代と。

いつも 元気で活発な娘だったのに

娘が 今後どうなっていくのか どういうふうに日常生活
を送っていけるのか 心配で不安でたまりません

どうぞ 治療方法を教えてください

体の不調が どんどん悪くなっていくような気がします

もっとも、と ワクチンの 副反応の事を考えて下さい

今はおなか、手、足の痙攣が出ています。
これでも前^に比べるとすごくよくなりました。

私が一番に望んでいることは、

- ① みんなと同じように毎日学校に通うこと
- ② 私と同じ病気にならない子を防ぎたい
- ③ 早く治してほしい...

私と同じように悩んでいる方は、たくさんいらっしゃいます。
みんなが元の体に戻れるように、ご協力をお願いします。

こんにちは。中学2年生の女子です。

私は、数ヶ月前から、頭痛や吐き気などの症状が続き、とても辛いです。最近、学校の授業中も眠るくたたりして、とても大変です。早く、もとの状態に戻りたいです!! として、他のみんなと同じような生活を送りたいです!! 今は、音もせずと「おんてい」を飲んで、早く音が聞こえるようにしてほしいと思います。元気になったら、周りの中学生生活を楽しみたいです。

ママ〜

いつまで頭痛が続くのか、とても不安です。

国がすすめたワクチンでひどい目にあい、とてもくやしい!!

早く元の健康な体に戻って欲しい!!

こんなワクチンは中止すべき!!

自分の娘が同じ被害にあたらどうしますか?

田村厚生労働大臣

私の娘 [redacted] は、今年4月、[redacted] 学校に入学しました。

もともと足が不自由な為、車椅子使用でしたが、学校の大好きで去年は地域の普通の中学校に中学3年生として元気に通い、高校は車椅子でも通える高校を希望していました。

ところが、子宮頸がん予防ワクチンのサービリアクス接種後、今までに無い大発作を起し救急車で運ばれ、そこからたびたび発作の様子の症状が起り、ワクチン接種4か月後には手の関節が痛み始め、鉛筆を持つことができなくなりました。その痛みは、今では手、足のあらゆる関節、筋肉に広がり、激痛で早退したり、学校を休み、1-トを頼むばかり、とうとう一般受験を諦めました。

現在は毎朝、おはようでは行く「痛い」の一言から始まり、寝ている間に入れた痛み止めのお薬が効くことと願って激痛に泣き叫びながら朝の仕度をして登校して行きます。痛みと我慢しながらも授業を受けていると、午後には一番痛みが楽になるようで、元気な笑顔もこの時に見られます。ただ夕方近くは、痛みがまた襲い、また1つ痛み止めに頼り、寝る前ももう一度痛み止めを使用する。という日々を送っています。

痛みが強いと車椅子にも座っていらぬ為、去年8月から、もうどこへも

お出かけできなくなりました。気分転換は近くのスーパーに行き、これも途中で

姿勢と変えられるところを探さなくてはなりません。

どうか娘を救って下さい。

歩いてはいけず、お一人一皆頑張り屋さんでした。何事にも一生懸命。痛みで、どうして宿題が書けなく学校の締め切りを守れない時には泣きました。「もういいよ」と先生がおっしゃって下さって「みんなもやっていますよ。出来れば限り提出してください」と言われて、痛みが和らぐ時を待って、一日中、宿題と身近から放しませんでした。

「様子を見よう」「学校の環境が変わったんじゃないですか」という医師がいます。何の所も病院とまわり回っています。血液検査・頭のMRIに異常は見られず、心からはいけませんと何度か言われています。

どうかお願いします。とにかく回しにきて下さるこの状況から救って下さい。

どこの病院に行けばいいのですか？ 痛みはどうかでいいのですか？

サバリンアスを解毒する薬はありますか？

一日を早く救っていただきたいです。

田村厚生労働大臣

右手が使えなくなっていて左手で
書いています。

クワチンを打ってから全身が痛く
なった。足が痛くて歩けない。

早くよくなって学校に行き
たい。

厚生労働大臣

18歳の娘は、2年前に子宮頸がん予防ワクチン接種をしてから全身の異常に苦しんでいます。

今二度目の入院をしています。全身の激痛、手・足のしびれ、歩行困難、呼吸のしづらさ、食べ物ごのみ込みづらい、などです。

MRI、血液、髄液検査、その他たくさん検査をしても結果は、前回と同様「異常なし」。痛みをやわらげる治療すらできていません。

2年前は元気で普通に歩いていた娘が、今はベッドで寝たきりです。つらいです。
今年入学した大学にも行けません。

早くこの苦しみから救える治療をしてください。
早く痛みのない生活をさせてください。

資料



2.13.3.28厚生労働委員会質疑～HPV ワクチン(サーバリックス、ガーダシル) はたともこ議員

<http://www.youtube.com/watch?v=yUZEm5JRvjM>

国会の厚労委員会での質問です。

HPVワクチンで予防の可能性があるのは 女性1000人のうち0.04人(0.004%)
HPに感染しても99.9%以上は子宮頸がんにならない。
(99.1%と言ってますが訂正済らしい)

さらに副反応についてはインフルエンザワクチンと比較して
サーバリックスは38倍 そのうち**重篤な副反応は52倍**
ガーダシルは26倍 そのうち**重篤な副反応は24倍**

HPVウィルスは性活動を行う女性の50%は生涯に1度は感染する
一般女性から HPV16型が検出される割合は1.0%(0.5%) 18型0.5%(0.2%とも)
(研究によってばらつきがあるらしい)
HPVに感染しても90%以上は自然排泄される

HPVの持続感染に至ったもののうち子宮頸がんになる人の割合 0.1~0.5%
「確立したものはない」と答弁

軽度異型性の90%は3年以内に消失
中等度異形成は経過観察・冷凍凝固術・レーザー蒸散法が行われることがある
高度異形成・上皮内癌 子宮頸部円錐切除術

…適切な場合**治癒率おおむね100%**

2013.4.28 参議院議員はたともこ

【HPV ワクチン〈子宮頸がん予防ワクチン〉の必要性がないことの確認】

1. 一般女性の 16 型・18 型感染率

$$0.5 + 0.2 = 0.7\%$$

根拠 ファクトシート/ファクトシートが採用した琉球大学論文

2. 感染しても 90% が自然排出

従って、「持続感染」は $0.7 \times 0.1 = 0.07\%$

根拠 厚労委質疑会議録、健康局長答弁

～～持続感染から軽度異形成が何%かは別として（現在資料請求中）～～

3. 軽度異形成（前がん病変）の 90% が自然治癒

$$0.07 \times 0.1 = 0.007\%$$

根拠 厚労委質疑会議録、健康局長答弁

従って、一般女性の 99.993% は 16 型・18 型の中等度・高度異形成には
ならない。

4. 0.007% の人が中等度・高度異形成になったとしても、

定期的な〈細胞診+HPV-DNA 検査〉の併用検診で発見すれば（発見率は、ほぼ 100% **根拠** 日本産婦人科医会鈴木光明氏資料）、適切な治療により概ね 100% 治癒すると健康局長答弁（**根拠** 会議録）

5. 従って、日本人一般女性で 16 型・18 型の中等度・高度異形成に至る人は 0.007%、即ち 10 万人に 7 人。

ワクチンで中等度・高度異形成が防げたとしても（臨床試験における持続感染の 6 ヶ月定義とは最低 5 ヶ月間に少なくとも 2 検体で同型の HPV が陽性）、併用検診でほぼ 100% 発見され、適切な治療で概ね 100% 治癒するのだから、ワクチンを接種してもしなくても、併用検査・治療で全ての人が子宮頸がんにはならないのだから、HPV ワクチンの必要性がないことが、厚生労働省等の資料により確認されたことになる。

6. 副反応について

- ・サーバリックス 根拠 H25年3月11 厚生労働省副反応検討会資料
684万4064接種（273万人）のうち1681件
10万人あたり61.6人

うち重篤な副反応は785件

10万人あたり28.7人

- ・ガーダシル 根拠 H25年3月11 厚生労働省副反応検討会資料
144万6157接種（69万人）のうち245件
10万人あたり35.5人

うち重篤な副反応は76件

10万人あたり11.0人

～現段階での私の結論～

HPVワクチンは、10万人に7人の前がん病変予防効果の可能性があるかもしれないが、ワクチンを接種してもしなくても、併用検診（細胞診＋HPV-DNA検査）と適切な治療で前がん病変はほぼ完全に治癒するので、ワクチンの必要性は全くない。

一方、副反応は、サーバリックスがインフルエンザワクチンの38倍、ガーダシルが26倍、そのうち重篤な副反応は、サーバリックスがインフルエンザワクチンの52倍、ガーダシルが24倍なので（根拠厚労委質疑・配布資料）、HPVワクチン接種は即刻中止して、定期的な併用検診こそ勧奨・助成すべきである。



子宮頸がんワクチン接種被害者 映像 副反応のリスク

<http://www.youtube.com/watch?v=GRy6SYtCY1M>

子宮頸がんワクチン被害の記録(海外の被害者の記録)
宮崎県大崎市 さとう内科循環器科医院のHP

<http://satouclk.jp/victims/>



ちょっとまって! 子宮頸がんワクチン
うける前に

<http://www.youtube.com/watch?v=20zIGFlaU58>

(HPV) ワクチンに関する ファクトシート - 厚生労働省

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000000bx23-att/2r9852000000byb3.pdf>

子宮頸(けい)がんの予防ワクチン接種後、医療機関から報告された発熱などの副作用が2010年11月～今年3月に計1196件に上っていることが分かった(2013/5/16 日経)

『ガーダシル』『サーバリックス』の両ワクチンによる副反応被害者数は全世界で2万8千661人。**死亡者数は130人**にのぼっている。

(アメリカのワクチン有害事象報告制度『VAERS』)

☆子宮頸癌は減っています！なぜワクチン接種義務化を急ぐのですか？事実を見てください。効力が確定している期間に死亡者がいません。
↓

① 東京都南多摩保健所事業概要 平成 22 年版
 <日野市統計データ拡大版>

表 1 - 3 主要死因別死亡数（簡単分類）〔日野市〕 P10

年齢 死因	～59 歳	60 歳～
子宮の悪性新生物	0 人	7 人

参照「事業概要 平成 22 年版」『東京都南多摩保健所』、
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/minamitamama/jigyuu/23g/aiyo.files/22all.pdf>

☆若年層に、全国でもほとんど死亡者がいません 1%もないのが現状です！

② 『平成 21 年人口動態統計』 下巻

<全国人口動態統計データ拡大版>
 厚生労働省大臣官房統計情報部編

年齢 死因	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～
子宮頸の悪性 新生物（人数）	0	24	166	347	451	488	1043

☆昭和から平成にかけて、年々子宮頸癌死亡者は減り続けています↓

③『平成 21 年人口動態統計』 上巻

<全国人口動態統計拡大版>

厚生労働省大臣官房統計情報部 1 編

参照 「統計表一覧」『総務省統計局』、

http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL08020103.do?_toGL08020103_listID=000001101598&disp=Other&requestSender=estat

上記 URL から、政府統計総合窓口統計表一覧上巻 5・24→CSV→分類コード 02113 子宮の悪性新生物、という順でアクセス。

子宮の悪性新生物による年度別死亡者数(厚労省調・女性人口10万人に対する比率)

昭和25年	昭和45年	昭和35年	昭和55年	平成2年	平成12年	平成21年
19.7	14.9	12.1	9.2	7.4	8.1	8.6

☆昭和から平成にかけて、ワクチンの効力がある年代に死亡者がほとんど存在しません↓ (ワクチンの効果は6～8年程度しか確定してない)

④年代別にした子宮頸癌による死亡者数 (昭和 33 年～平成 23 年)

	昭和 33 年	昭和 43 年	昭和 53 年	昭和 63 年	平成 10 年	平成 20 年
～19 歳	3	2	0	0	0	0
20～29 歳	20	15	8	5	21	21

参照 「がん情報サービス」『国立がん研究センターがん対策情報サービス』、

<http://ganjoho.jp/professional/statistics/statistics.html#01>

☆予防効果のデータはありません！ 「検証のために実施」と厚労省も答弁↓

⑤慶応大学医学部婦人科腫瘍研究室

参照「婦人科腫瘍研究室」『感染制御部門』、

<http://www.obgy.med.keio.ac.jp/04research/07gy3.html>

⑥厚生科学審議会感染症分科会予防接種部会

平成22年12月16日

ワクチン評価に関する小委員会第3回ワクチン評価に関する小委員会 資料5-3
ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチン 作業チーム報告書（案）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000000yw9d-att/2r9852000000ywhh.pdf>

資料6-3 P2 L17

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000000yw9d-att/2r9852000000ywho.pdf>

ガーダシルの添付文書

http://www.info.pmda.go.jp/downfiles/ph/PDF/170050_631340TG1020_1_03.pdf

※※2013年3月改訂（第3版）
※2012年9月改訂

日本標準商品分類番号
876313

承認番号	22300AMX00601000
薬価収載	適用外
販売開始	2011年8月
国際誕生	2006年6月

ウイルスワクチン類

製薬

処方せん医薬品：注意-医師等の処方せん
により使用すること

ガーダシル® 水性懸濁筋注シリンジ

GARDASIL® Aqueous Suspension for
Intramuscular Injection Syringe

生物学的製剤基準

組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子
ワクチン（酵母由来）

貯法：遮光、2～8℃、凍結を避けること
（「取扱上の注意」の項参照）
有効期間：充てん日から3年
最終有効年月日：外箱に表示



【接種不適当者（予防接種を受けることが適当でない者）】

被接種者が次のいずれかに該当すると認められる場合には、接種を行ってはならない。

- (1) 明らかな発熱を呈している者
- (2) 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者
- (3) 本剤の成分に対して過敏症を呈したことがある者
- (4) 上記に掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

- ・外陰上皮内腫瘍（VIN）1、2及び3並びに腔上皮内腫瘍（VaIN）1、2及び3
- ・尖圭コンジローマ

【製法の概要及び組成・性状】

1. 製法の概要

本剤は、高度に精製した4価の組換えヒトパピローマウイルス（HPV）6、11、16及び18型L1たん白質ウイルス様粒子（VLP）からなる無菌の懸濁液である。L1たん白質は遺伝子組換え技術から得られた酵母（*Saccharomyces cerevisiae* CANADE 3C-5、菌株1895）を培養して製造され、自己集合によりVLPを構築する。各型のVLPは精製後、アルミニウムを含有するアジュバント（アルミニウムヒドロキシホスフェイト硫酸塩）に吸着させ、緩衝液と混合、製剤化して本剤とする。また本剤は製造工程で、ウシ乳由来成分（D-ガラクトース及びカザミノ酸）を使用している。

2. 組成

本剤は、0.5mL中に下記の成分・分量を含有する。

成分		分量
ヒトパピローマウイルス6型L1たん白質ウイルス様粒子		20µg
ヒトパピローマウイルス11型L1たん白質ウイルス様粒子		40µg

＜効能・効果に関連する接種上の注意＞

- (1) HPV 6、11、16及び18型以外のHPV感染に起因する子宮頸癌又はその前駆病変等の予防効果は確認されていない。
- (2) 接種時に感染が成立しているHPVの排除及び既に生じているHPV関連の病変の進行予防効果は期待できない。
- (3) 本剤の接種は定期的な子宮頸癌検診の代わりとなるものではない。本剤接種に加え、子宮頸癌検診の受診やHPVへの曝露、性感染症に対し注意することが重要である。
- (4) 本剤の予防効果の持続期間は確立していない。

【用法・用量】

9歳以上の女性に、1回0.5mLを合計3回、筋肉内に注射する。通常、2回目は初回接種の2ヵ月後、3回目は6ヵ月後に同様の用法で接種する。

＜用法・用量に関連する接種上の注意＞

1. 接種間隔

1年以内に3回の接種を終了することが望ましい。なお、本剤の2回目及び3回目の接種が初回接種の2ヵ月後及び6ヵ月後にできない場合、2回目接種は初回接種から少なくとも1ヵ月以上、3回目接種は2回目接種から少なくとも3ヵ月以上間隔を置いて実施すること。

2. 他のワクチン製剤との接種間隔

生ワクチンの接種を受けた者は、通常、27日以上、また他の不活化ワクチンの接種を受けた者は、通常、6日以上間隔を

サーバリックスの添付文書

http://www.info.pmda.go.jp/downfiles/ph/PDF/340278_631340QG1022_1_08.pdf

※※2013年3月改訂(第6版)(____:改訂箇所)
※2012年7月改訂(第5版)

規制区分:
生物由来製品、
劇薬、
処方せん医薬品
(注意—医師等の処方せん
により使用すること)

ウイルスワクチン類
サーバリックス®
Cervarix®
生物学的製剤基準
組換え沈降2価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン
(イラクサギンウワバ細胞由来)

日本標準商品分類番号
876313

貯法: 遮光し、凍結を避けて、2～8℃で保存
有効期間: 3年
最終有効年月日: 外箱に表示
注 意: 「取扱い上の注意」の項参照

承認番号	22100AMX02268
薬価収載	薬価基準未収載
販売開始	2009年12月
国際誕生	2007年5月

【接種不適当者】(予防接種を受けることが適当でない者)
被接種者が次のいずれかに該当すると認められる場合には、接種を行ってはならない。
(1) 明らかな発熱を呈している者
(2) 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者
(3) 本剤の成分に対して過敏症を呈したことがある者
(4) 上記に掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

【製法の概要及び組成・性状】

1. 製法の概要

本剤はHPV-16型及び18型の組換えL1カプシドたん白質抗原を含有する。L1たん白質は、型別に組換えパキウイルス発現系を用い、無血清培地を使用して製造する。イラクサギンウワバ由来細胞内でL1をコードする組換えパキウイルスが増殖すると、細胞質中にL1たん白質が発現する。細胞を破壊してL1たん白質を遊離させ、一連のクロマトグラフィー及びろ過によって精製する。精製工程の最後に、L1たん白質は会合してウイルス様粒子(VLP)を形成する。次いで、精製された非感染性のVLPを水酸化アルミニウムに吸着させる。AS04アジュバント複合体はグラム陰性菌*Salmonella minnesota* R595株のリボ多糖の非毒性型誘導體である3-脱アシル化-4'-モノホスホリルリビッドA(MPL)と水酸化アルミニウムからなる。本剤は各HPV型の吸着VLPをAS04アジュバント複合体及び賦形剤と配合して調製する。また本剤は製造工程で、ウシの乳由来成分(カゼイノ酸)を使用している。

2. 組成

本剤は、0.5mL中に下記の成分・分量を含有する。

【効能・効果】

ヒトパピローマウイルス(HPV)16型及び18型感染に起因する子宮頸癌(扁平上皮細胞癌、腺癌)及びその前駆病変(子宮頸部上皮内腫瘍(CIN)2及び3)の予防

効能・効果に関連する接種上の注意

- (1) HPV-16型及び18型以外の癌原性HPV感染に起因する子宮頸癌及びその前駆病変の予防効果は確認されていない。
- (2) 接種時に感染が成立しているHPVの排除及び既に生じているHPV関連の病変の進行予防効果は期待できない。
- (3) 本剤の接種は定期的な子宮頸癌検診の代わりとなるものではない。本剤接種に加え、子宮頸癌検診の受診やHPVへの曝露、性感染症に対し注意することが重要である。
- (4) 本剤の予防効果の持続期間は確立していない。

【用法・用量】

10歳以上の女性に、通常、1回0.5mLを0、1、6ヵ月後に3回、上腕の三角筋部に筋肉内接種する。

用法・用量に関連する接種上の注意

- (1) 本剤の接種上、やむを得ず接種間隔の変更が必要な場合は、2回目の接種は1回目の接種から1～2.5ヵ月の間で、3回目の接種は1回目の接種から5～12ヵ月の間で調整すること。
- (2) 他のワクチン製剤との接種間隔:
生ワクチンの接種を受けた者は、通常、27日以上、また他の不活化ワクチンの接種を受けた者は、通常、6日以上間隔を置いて本剤を接種すること。

ワクチン審議の委員4人

製薬会社から寄付金

厚生労働省小委員会

予防ワクチンの効果
について議論する厚生
労働省の「ワクチン評
議」に関する小委員会

（委員長・岡田信彦
立憲民主党所屬）
情報センター長・当
（ヒブ）の複数の委員ら
が、評議対象のワクチ
ンを製造している製薬
会社から寄付金などを
受け取っていたことが
分かった。厚生省など
は「金額も公開してお
り、問題はなし」とし
ているが、「利益相
反」を指摘する声があ
がっている。

万内相一五百万円以下
五百万円超一のいず
れかにチニックを入れ
る方式。大半が五十万
円以下だったが、MS
Dから製本愛吉・東大
医学部教授、武田薬
品から宮崎千明・福岡
市立西区療養センター
長が「五十万円超一五
百万円以下」の資金を
受領したとしている。

年八月、一二年三月に
開かれ、この三ワクチ
ンを含む九ワクチンに
ついて議論した。いず
れも「接種促進が望ま
しい」という結論に至
り、同省予防接種部会
に報告された。三ワク
チンは今月から、予防
接種法に基づいて国が
接種を勧奨し、全額公
費負担となる水痘接種
扱いになっている。

らち四人、提供してい
たのは、子宮頸がんワ
クチンを製造するグラ
クソ・スミスクライン
とMSD（いずれも本
社・東京）、同じくイ
ンフルエンザ菌b型
（ヒブ）の武田薬品工
業（厚大版市）、小児
用肺炎球菌のファイザ
ー（同東京）など。

小委員会は二〇一〇
年八月、一二年三月に
開かれ、この三ワクチ
ンを含む九ワクチンに
ついて議論した。いず
れも「接種促進が望ま
しい」という結論に至
り、同省予防接種部会
に報告された。三ワク
チンは今月から、予防
接種法に基づいて国が
接種を勧奨し、全額公
費負担となる水痘接種
扱いになっている。

小委員会は二〇一〇
年八月、一二年三月に
開かれ、この三ワクチ
ンを含む九ワクチンに
ついて議論した。いず
れも「接種促進が望ま
しい」という結論に至
り、同省予防接種部会
に報告された。三ワク
チンは今月から、予防
接種法に基づいて国が
接種を勧奨し、全額公
費負担となる水痘接種
扱いになっている。

厚生労働省小委員会の委員への主な資金提供

名前	製薬会社	製造しているワクチン	金額
池田俊也 国際医療福祉大教授	ファイザー	小児用肺炎球菌	50万円以下
岩本愛吉 東京大医科学研究所 教授	武田薬品工業	インフルエンザ菌b型	50万円以下
岡田信彦 国立感染症研究所 感染症情報 センター長	MSD	子宮頸がん	50万円超一 500万円以下
宮崎千明 厚労省立西区療養 センター長	グラクソスミスクライン	子宮頸がん	50万円以下
	武田薬品工業	インフルエンザ菌b型	50万円以下
	ファイザー	小児用肺炎球菌	50万円以下
	グラクソスミスクライン	子宮頸がん	50万円以下
	MSD	子宮頸がん	50万円以下
	武田薬品工業	インフルエンザ菌b型	50万円超一 500万円以下

※厚生労働省の公表資料などを基に作成。金額は税別

関連の動画

委員である医師らが
同省に申告した資料に
よると、資金を受け取
っていたのは大委員の

きょうの紙面

国立の聖火台保存を

寄付金募流議員続々

井山「6冠への軌跡」

自然エネで鳥をこら

早大・高梨が完全試合

厳戒の市民マラソン

27

2

9

11

21

26



3・20

体重無差別で競う柔道の皇
后杯全日本女子選手権で緒方
亜香里が初優勝。

特報 24

被災地で子連れ就労

特集 28

住民主導で再開発

国際 6 スポーツ 19 20 21

解説 A・J 9 地域 22

暮らし 10 11

テレビ・ラジオ 13・16

子宮頸がん予防接種

毎月から定期接種化された子宮頸がんの予防ワクチンについて「効果が薄いのでは」との声が上がっている。子宮頸がんは「唯一、予防できるがん」といわれ急速に「ワクチン」の導入が進んだ一方、重篤な副作用とみられる報告も相次いでいる。メリット（予防効果）とデメリット（副作用）のバランスを検証し直す必要はないのか。

（上田千秋）

「このワクチンで効果 相を基に計算すれば、音の可能性があるのは、全 易に導き出せる。

女性の0・007％、十 子宮頸がんを引き起こす万人に七人ではない」

す高リスク型ヒトパピロ

三月の参院厚生労働委 ーマウウイルス（HPV）

協会（厚生委）でワクチ は約十五種類あり、その

ンについて質問した。は うちのワクチンの効果が確

たども「参院議員（生活 認されているのは16型と

の性」は、こんな数字を 18型の二種類。この二つ

口にした。

国の資料 基に算出

海外とも思える低きだ 2％で合計0・7％にと

が、国が公表している数 7と比べ

メリット10万人に7人

ワクチン接種後、体に変化を察し、歩くこともままならなくなった女子中学生一全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会作成のDVDから



ワクチン 効果薄い

子宮頸がん予防ワ クチン 英グラクソ

・スミスクライン社 製の「サーバリックス」

（2009年10月承認）と、米

メルク社製の「ガーダシル」

（11年7月承認）の2

種類が使用されている。市

区町村と国は10年4月から

順次、中学生らを対象に接

種費用の助成を開始。予防

接種法に基づいて今年4月

からはインフルエンザ薬b

型（ヒブ）ワクチン、小児

用肺炎球菌ワクチンととも

に、国が接種を勧奨し、全

額公費負担となる定期接種

の扱いになった。

「0・7％のうち九割は 自然にウイルスが排出さ

れ、残る一割の中の90%

も自然治癒するため、ワ

クチンの効果が期待され

る子宮頸がんの初期段階

に至るのは、0・007%

にすぎない」という計算

になる。

こうしたデータは、国

立感染症研究所が「0・1

」は、氏の質問に答えた厚

○年七月にまとめた「H 生

牛疫協会の矢島鉄也健康

けではない。年間一万人

P.V.ワクチンに関するフ

アクトシート」に盛り込

とほいえ、子宮頸がん

にかかるとは、女性がい

ではない。年間一万人

部長も、肯定する発言を

早期発見で治癒 検診率上げる努力を

近くが罹患し、少なくて

も約二千七百人が死亡

するといわれる。そこ

で、はた氏が「予防接種

よりも力を入れるべき

だ」と喝えるのが、検診

の受診率アップだ。子宮

頸がんは早期に発見され

ば死亡に至るとはほぼ

なく、矢野部長も厚生委

で「適切な治療が行われ

た場合の治療率はおおむ

ね100％と、厚生委の方

イドラインで示されてい

る」と話している。

問題は受診率の低さ。

欧米各国が60～80％程度

なのに対し、日本では30

％台にとどまっている。

各自自治体とも検診に力

を入れてはいるものの、当

事者の認識が薄かった

り、男性医師に診察され

るかもとれないという低

抗感から、数字は低いま

まになっている。

はた氏は「定期的に検

診を受けていれば、ワク

チンの必要性がないこと

は国の資料からも明らか

か。英国のように女性看

護師らが診察のやり方を進

めればいい。ワクチンに

かかる費用を考えれば、

何ら避けていこうとせな

いと主張する。

子宮頸がんワ

関節痛や発声障害、歩行障害など、子宮頸がんワクチン接種による副反応が疑われる健康被害が相次いでいる。患者や家族は、接種を中止し、副反応の原因究明や、効果的な治療法を確立するよう求めているが、厚生労働省は、「専門家の議論を見守りたい」として、接種を続ける考えだ。(石原宗明)

患者ら原因究明要求

予防接種法の改正で、4月から、子宮頸がんを予防するワクチンが、小学校6年生から高校1年生の女子を対象に、定期予防接種となった。しかし、以前から副反応が疑われる健康被害が相次いでいた。「ワクチン接種を勧めなければ、娘は副反応に苦しまずに済んだのに」。多摩地区在

住の主婦(44)は、私立高校1年の長女(15)が痛みに苦しむ姿を見る度に、自責の念に駆られる。長女は2011年5月、自宅近くの小児科医院でワクチンを接種。8日後、右足首に痛みが出たが古傷の痛みだと思いい、同年6月に2回目の接種を実施。しかし、夜になり、痛みが足だけでなく背中や手に

同種別の痛み止めを服用したがどれも効かず、足の関節がふくれあがり、学校を休むことも多い。出席率は3割程度で、登校できたとしても、保健室にいる時間が長いという。主婦は、「痛がる娘に対して、体をさすることしかできない。健康な体を取り戻せるよう、国には原因究明と治療法の確立を急いでほしい」と話している。

また、八王子市在住の都立高校3年の女子高生(17)は、同検討会は、「情報が乏しく因果関係が判断できない。さらに調査が必要」などとし、「現時点で、接種の中止を判断する科学的論拠は乏しい」という見解をまとめた。

国立がん研究センターが「ワクチン接種を勧めなければ、娘は副反応に苦しまずに済んだのに」。多摩地区在

7割を占める2種類のウイルス感染を防ぐことを期待できることされるワクチンの製造販売が始まった。同省によると、3月末までに約378万人が接種しており、医療機関や製薬会社から報告された副反応は1968件あった。そのうち、「四肢の運動低下や不正子宮出血」などの重篤な症状は878件あった。

同省は5月16日、有識者検討会を開き、接種後に関節に痛みが出るなどして「複合性局所疼痛症候群」と診断された5件と、保護者らから寄せられた副反応の報告24件について検討。

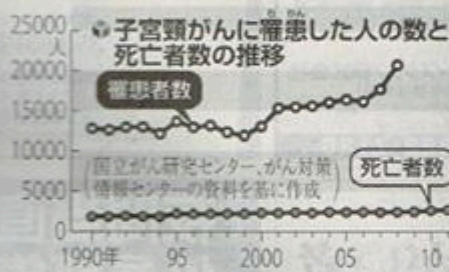
一方で、被害者家族は3月下旬、支援する市議会

全国子宮頸癌ワクチン被害者連絡会



下村文科相に調査報告書を出後、記者会見する被害者

「娘に勧めなければ…」自責の母



厚労省「予防面」重視し接種継続

「四肢の運動低下や不正子宮出血」などの重篤な症状は878件あった。同省は5月16日、有識者検討会を開き、接種後に関節に痛みが出るなどして「複合性局所疼痛症候群」と診断された5件と、保護者らから寄せられた副反応の報告24件について検討。

同省は5月16日、有識者検討会を開き、接種後に関節に痛みが出るなどして「複合性局所疼痛症候群」と診断された5件と、保護者らから寄せられた副反応の報告24件について検討。

一方で、被害者家族は3月下旬、支援する市議会

「厚労省の把握例は氷山の一角」

副反応の実態調査を

子宮頸がんワクチンが改正される予定。四月から、対象者全員に厚労省が承認した接種を求める定期接種にのびのびワクチンだ。加えるよう、予防接種法「サーバリックス」が〇九年



菅根文子医師に長女の症状を説明する母親（手前）＝東京都杉並区で

十二月、米メルクのガーダシルが一年八月から国内で販売されている。厚労省結核感染症課は「接種で罹患を半分に減らせる」と説く。問題は副反応だ。三月十一日に開かれた厚労省の検討会の報告によると、昨年未まで推計二百七十三万人がサーバリックスを接種し、千八百八十一人の副反応の事例が報告された。このうち八十八人が重篤で、一人が死亡している。

「効果6、7年。必要か」

された約三分の一は「接種メルク日本法人の「MS種との因果関係が分からぬ」の広報は「因果関係ない。評価不可能」だとが分からなくても重篤ないう。安全対策課の黒羽方がいるのは事実で、お真善院長補佐は「接種を、見舞い申し上げます。継やめるほどの問題がある。統的にモニターしていきたいか判断するため、可能性を高めたい」と話した。

「厚労省が把握している事例は氷山の一角だろ」と驚嘆を鳴らすのは池田利恵・東京都日野市議だ。独自調査の結果、も「失神で倒れることも子宮頸がんの死亡者が高あるようだ。重篤報告の輪者に偏っているだけで事例の頻度が多いが、検査、三十代で発症者が多いのは、出産時に検査で問題にされたことが多く、三十代で発症者ではない」と説明した。変遷して分るから。若販売するクラリス・ス年層で死亡に至るケースはほとんどなく、効果が三ヶ月から半年程度は持続する。佐藤本部長は「免疫システムに異常をきたしている例が多い。中学生の女子は心身とも不安定で、我慢したり、心配かけまいと強に言わない」ともある。副反応の実態は二、三倍あるのでは。実態調査をし、検討会が接種の是非を議論すべきだ」と指摘した。

発症、20年で3.5倍／10年から公的助成

子宮頸がんは、子宮入感染するが、ほとんどは口口にできるがんで、原免疫力で排除してしまう因のほぼ100%が性交。一方で、長い時間をかけて感染するヒトパピロームウイルス（HPV）症する場合も多い。国立がん研究センターががん対策情報センターによる。女性の多くが一度は

子宮頸がん

と、二〇一一年の死亡者は二千七百七十七人、二六倍に増加しており、種助成が始まった。性交十年間で約一・五倍に増えた。

発症者は〇七年が最新統計で九千四百四人で、二十年間で約二・五倍。特有のがんの中で、乳がん。

無料接種の知らせが市役所から来たのは二年前。予算上、三月開始分までとせざる。実費の五万は高いし、欲しい副反応の説明はない。悩んだ末、見送った。だが保護者の要望から無料は延長され、結局、他に接種させた。杉並での「被害」は痛ましい。区は「入学お祝い」導入の検証もすべきだ。(白)

アスクメ

「子宮頸がんワクチン被害者連絡会」をつくり相談に乗っている。「接種から数カ月後に症状が出る」こともあり、因果関係が認められにくい。本人や親も体の異常の原因をまったく理解していないケースもある。

さとう内科循環器科医 藤本本部長は「免疫システムに異常をきたしている例が多い。中学生の女子は心身とも不安定で、我慢したり、心配かけまいと強に言わない」ともある。副反応の実態は二、三倍あるのでは。実態調査をし、検討会が接種の是非を議論すべきだ」と指摘した。

被害者連絡会は、電話・ファクスともに042(594)1337。

2013. 5. 11

投稿は〒104・8011(住所不要)朝日新聞
オピニオン面「私の視点」係かsiten@asahi.
comへ。電子メディアにも収録します。

全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会
事務局長、東京都日野市議

いけだ としえ
池田 利恵



「唯一予防できるがんのワクチン」という、うたい文句で始まった子宮頸がんワクチンの接種。2009年から、全国の女子中高生を中心に300万人以上が接種を受けてきた。娘を将来がんにさせまいと思った親もいただろう。だがその陰で、「副作用」と見られる症状に悩む子どもが各地に増えている。

東京都杉並区に住む女子中学生は、区の「中学入学お祝いワクチン」を受けた直後に強い痛みが始まり、腕から体中にしびれや痛みが広がった。明るく活発だった彼女は、2週間後には車椅子生活を余儀なくされた。計算ができない学習障害も出て、一時は自分の名前も分からなくなった。

接種から1年3カ月して通学を再開できたものの、2カ月後には頭痛や痛みがまた始まり、今は通学できていない。最初はワクチン被害を否定していた杉並区は、区議会の追及を受けて「接種の副作用」と認め、全国で初めて補償することを決めた。

私が昨年、日野市議会での一般質問をきっかけにワクチンの副反応を調べ始めてから、全国に数百人単位のような境遇の方々がいることが分かってきた。熱が出たところの騒ぎではない。歩けない、絶えざる全身のけいれん、寝たきり、話せない……。当事者の

子宮頸がんワクチン

安易な接種の推進やめよ

女子中学生に聞くと、「トンカチで頭を殴られるみたいな痛み」と顔をゆがめて訴える。

接種した医者にこうした実態への知識は乏しく、説明しても「意味病では？」と心ない診断をするケースもあるという。家族は孤立し、途方にくれている人がほとんどだった。子どもたちの家族や地方議員、内科医などで3月に立ち上げた「全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会」には、報道をきっかけに、今も連日、全国からこうした相談の電話が続いている。

「一定の副作用が出るのは当たり前」。接種を推進する人々は言う。しかし、厚生省発表の重篤症例一覧に掲載されている自殺企図やギランバレー症候群など、10代になったばかりの子どもたちが背負わせた現実を本当に確認しての発言なのか、大いに疑問だ。

1人3回の接種にかける公費は4万8千円。膨大な予算の財源には、年少扶養控除廃止などによる地方税増収分があてられる。不安が拡大している以上、接種推進の実務を担う地方自治体としては、安易に接種を進めるべきではないだろう。

子どもたちの保護者の多くは、病院を転々とするなど精神的にも経済的にも追い詰められている。国は早急に実態を調べて、救済措置を講じる責任がある。